

センサの圧力導入パイプの外周部でリングにてシールをとる構造をお奨めしています。

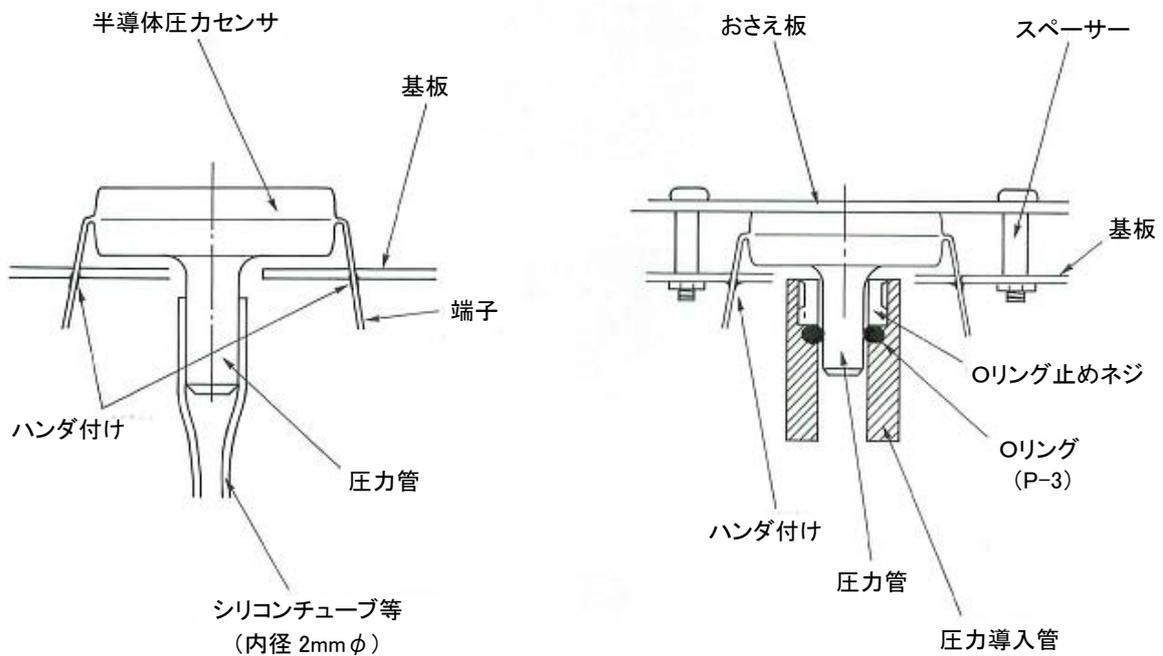
主なモデルの圧力導入パイプの外形がφ3mm ですので、リング P-3 が適合サイズになります。

(モデル FDM、XFDM シリーズにつきましては、圧力導入パイプの外形がφ2mm ですので、リング P-2 が適合サイズになります)

定格圧力が 200kPa 以下のモデルの場合は、柔らかいタイプのシリコンチューブを圧力導入パイプを挿し込む使い方もできます。(内径φ2mm 等のチューブ)(左図)

定格圧力が 200kPa を超える場合は、チューブが媒体圧力により抜けてしまうことがありますので、リングシールをして固定して下さい。(右図)

なお、圧力導入パイプを直接 接着剤で固定したり、圧力導入パイプにバンドで縛ったりすることは、センサ出力のズレを生じさせる原因になりますので行わないで下さい。



センサパッケージはプラスチック製ですので、パッケージの外部、特に圧力管から加わった力がストレスとしてセンサチップに伝達され易く、取り付け前後で若干の出力変動が出る場合があります。

このため、外部回路による出力調整は、圧力センサ取り付け後に実施して下さい。



株式会社フジクラ センサ部
〒135-8512 東京都江東区木場 1-5-1
電話 03-5606-1072 Fax 03-5606-2418
E-mail : sensor@fujikura.co.jp